

まんが・漫画・マンガ展! 2025

高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会合同作品展

今年で22回目となる地元高知の2つのまんがグループ、高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会による合同作品展を開催します。両グループ全員が同じお題に挑む競作テーマは「○ぱん」、合作ジオラマのテーマは「ふしぎなパン」です。やなせたかし先生が生み出したたくさんのキャラクターに負けないくらい、個性豊かなパンが勢揃い! ぜひ会場でご賞覧ください!

恒例の交流コーナーとして、グループ外からの応募作品も同会場に併せて展示。どなたでも参加できます。テーマやコマ数、AIの使用も自由です。詳しい募集要項はまんが館HPをご確認ください。自由な発想で思いっきり楽しんだ作品を待っています!

さらに、まんが体験イベント「ぱっくんアニマルをつくろう」のほかに、来場者参加コーナー「オリジナルパンを描こう!」も開催します。あ



「チョココロネにヤドをカリました」
橋村政海 (高知漫画グループくじらの会)



「幸せのパン」
川のひろし (高知漫画集団)

ただけのオリジナルパンを描いて会場に展示しましょう!

テーマ作品に加えて1コマまんが、4コマまんがなど、それぞれの作家がまんが的発想で得意な分野に挑んだ自由作品も多数出品されます。個性溢れる高知のまんがをぜひご覧ください。

関連イベント

「似顔絵コーナー」

あなたの似顔絵をお描きします!
開催日●会期中の土、日、祝休日の10日間(予定)
2月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、11日(火・祝)、15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)、24日(月・休)
時間●11:00~17:00
(途中休憩あり・最終日16:00まで)
場所●まんが館企画展示室入口
参加費●色紙代100円+チャリティー
※募金は、「NPO法人高知こども図書館」への寄付を予定しています。

「まんが体験イベント ぱっくんアニマルをつくろう!」

牛乳パックでぱっくんアニマルをつくってみよう。
つくったアニマルは釣り針でほかできるよ!
日時●2月11日(火・祝) 10:30~12:00/13:30~15:00
場所●まんが館まんがライブラリー2
講師●おかもとあつし(高知漫画集団)
対象●小学生 各回20人(先着順)
参加費●200円
申込●まんが館へお電話でお申し込みください。

「参加コーナー オリジナルパンを描こう!」

お腹がまんぞくあんなパン、甘くておいしいこんなパン、あったらいいなそんなパン?!
あなただけのオリジナルパンを描いて会場に展示しましょう!
場所●まんが館企画展示室内
対象●どなたでも
参加費●無料

フクちゃん

横山隆一
(1961年)



期間●2025年2月1日(土)~2月24日(月・休)
場所●横山隆一記念まんが館企画展示室
時間●9:00~18:00
(最終日は16:00まで)
休館日●月曜日(祝休日は開館)
観覧料●無料
主催●高知市、横山隆一記念まんが館
共催●高知漫画集団、高知漫画グループくじらの会

第20回
まんがの日
記念

4コマまんが大賞
&
4コマまんが大賞
作品展

4コマまんが創作の楽しさと高知からのまんが文化の発信を掲げ、高知市と横山隆一記念まんが館が全国から公募した「まんがの日記念・4コマまんが大賞」。

第20回となる今回は、44都道府県から一般部門641人903点、ジュニア部門593人656点、計1,234人1,559点の作品が寄せられました。

矢野徳さんとさか里樹さんによる審査の結果、フクちゃん大賞には、一般部門では熊本県の喜久山悟さんの「オムライス破れて惨禍あり」が、ジュニア部門では兵庫県尼崎市立武庫南小学校5年のP.N.レモン

さんによる「こわいヤンキー...?」が選ばれました。

学校賞は土佐市立蓮池小学校に決まりました。

表彰式は12月14日(土) 2025年1月13日(月) 祝に開催の「4コマまんが大賞作品展」初日に展示会場にて行われます。

また、作品展では応募作品の中から、入賞作品12点を含む一次審査通過作品などを展示します。今回も、受賞を逃した作品の中から、来場者の投票による「ギャラリー賞」を決定します。是非お気に入りの作品にご投票をお願いします！

一般部門



フクちゃん大賞 ●「オムライス破れて惨禍あり」 喜久山悟



やなせ兎賞 ●「アリとキリギリス」 二階堂正宏



よさこい賞 ●「新兵器?!」 西脇幸司

高知市長賞 ●「キング邸への納品」 加藤桂



よさこい賞 ●「お手」 相澤拓



よさこい賞 ●「開花」 村岡正浩



その他
20回記念賞 ●「赤十青」

今谷優月

20回記念賞 ●「お絵描きあるある」

上間美来

20回記念賞 ●「けしごむとえんぴつの関係」

たつさん

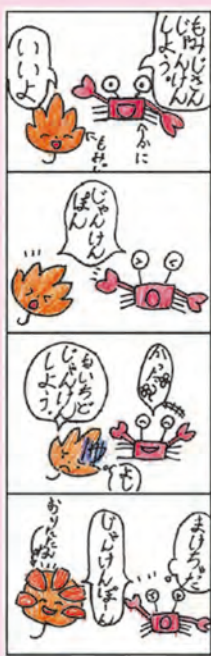
フクちゃん大賞 ●「こわいヤンキー...?」 P.N.レモン



やなせ兎賞 ●「最強守護神」 西川葵



よさこい賞 ●「じゃんけんしよつ」 P.N.グルグルちゃん



よさこい賞 ●「バトミントン」 川口拓真



よさこい賞 ●「コンドセル」 山崎梨央



ジュニア部門

高知市長賞 ●「今夜は...」



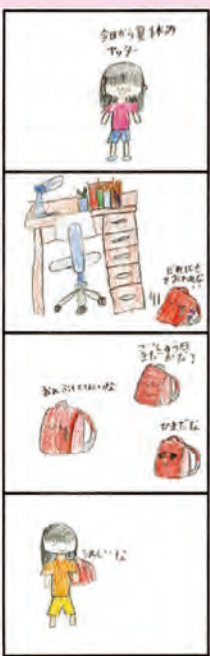
小島章熙

よさこい賞 ●「バトミントン」



川口拓真

よさこい賞 ●「コンドセル」



山崎梨央

フクチャンとフクちゃん はざまの時代

期 間 ● 2024年10月10日(木)～12月1日(日)
場 所 ● 横山隆一記念まんが館 企画展示室

本展は朝日新聞で連載されていた「フクチャン」が終了した1945(昭和20)年から、毎日新聞で「フクちゃん」を連載する1956(昭和31)年までの10年間に焦点を当て、「フクちゃん」が求められた意味を紐解いていこうという趣旨で開催しました。

展示内容は、朝日新聞で連載されていた時の原画、戦時協力に関係する資料を導入とし、戦後の地方新聞に連載された原画、出版された雑誌・書籍またその原画、企業広報ポスター等で「フクちゃん」がその後の毎日新聞連載へと続く道筋を考えることとしました。

展示を通して「フクちゃん」が求められた意味について二つの仮説を立ててみました。それは、①「戦前の原画が残っていたこと」と②「懐古趣味であること」。

①については、隆一が住んでいた鎌倉は空襲によって町が燃えることはなかったため、フクチャンの原画は被害を受けることはありませんでした。そのため、戦後の書籍出版にたくさん使われることとなったと思われます。

②については、戦前に「フクチャン」を楽しんだ世代が懐かしみ、また下の世代が新たに楽しむという循環が起り、広い世代の共通話題となることで戦後も続いていくことになったと思われます。

この10年間は、4コマではなくコマ数が増えたまんがになったり、ストーリーまんがになったりと多彩なフクちゃんが見受けられます。それは新聞4コマと違い、いろいろな紙媒体に登場したためであり、隆一自身にとっても新鮮な取り組みだったと思いま



【写真1】・FUKU-CHAN タカラクラブ 1946年

す。展示を通して皆様なりの「フクちゃん」が求められた意味を考えていただけたのではないのでしょうか。

戦後フクチャンの出版物からみえる資料不足

この10年間でフクちゃんの書籍がたくさん出版されました。ただ、資料が不足して出版すること自体大変であったことが伺える資料があります。

まず、タカラクラブによって発行された「FUKU-CHAN」【写真1】について、詳細は館報Vol.87を参照していただき、発行人の湊澤多歌子氏は自伝書「あれから四十年 わが夢わが愛のゆくえ」の中で出版時の苦労について語っています。「本にするための紙もインクもないのだ。…私は紙とインクを求めて東へ西へとかけ回った。」。結果的には紙もインクも手に入れることができたが、人脈のある氏ですら資料調達に苦労する時代であったことがわかるエピソードです。



【写真2】・新篇フクちゃん フレンド社 1947年

次にフレンド社から出版された「新篇フクちゃん」【写真2】は表紙の裏側が地図になっています【写真3】。これは書籍が劣化したことによって表紙と見返しが剥がれて確認できるようになったものです。当時はカストリ紙と呼ばれる粗悪な紙が多く、このように厚みのあるきれいな紙は貴重だったと思います。地図が印刷されていて、丈夫な紙のため、軍からの払下げ品の可能性もあります。

人々が情報を渴望していたこの時代、紙は貴重なものでした。そのような中で、たくさんの「フクちゃん」が出版されたことは、人々の生活にかけがえのない何かを提供していたのかもかもしれません。(学芸員 大野雅泰)



【写真3】

そのほか、お城下ネットの参加館がリレー形式で中心市街地を紹介する「お城下まちあるき」では、高知城や城西公園周辺の石碑・遺構・文化施設をご案内するとともに、「国際交流広場」と「高知ベトナム交流会」とのコラボ企画「当日限定スタンブラリー」に参加し、チラシの配布や景品のプレゼントを通じてPRを行いました。

今後も多様な施設や団体と協力しながら「まんが」や「文化」を多くの方々と共有していきたいと思ひます。



第8回お城下文化の日に参加しました

高知市中心部の7つの文化施設が連携・協力し活動する団体「お城下ネット」は、毎年11月に「お城下文化の日」という「文化」をキーワードにしたイベントを開催しています。今年は11月17日(日)に「第8回お城下文化の日」を開催し、まんが館も特別企画や合同ワークショップなどを行いました。

特別企画では、まんが館会場において「1日限定 当館の貴重書が読めます!」を行いました。合同ワークショップでは、帯屋町二丁目商店街とオーテピア多目的広場にブースを出展し、高知漫画集団の山北三砂子先生とクメヒロ才先生による「似顔絵コーナー」、お絵描きやめり絵でペーパーフレームをつくる体験イベント「オリジナルペーパーフレームづくり」、横山隆一の絵本「ぶうせんどろ」などの読み聞かせを行い、特に似顔絵コーナーは大盛況でした。

行事案内 INFORMATION

2024冬のまんが体験イベント 「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」

日時 2024年12月21日(土)
場所 横山隆一記念まんが館 まんがライブラリー2
時間 10:00～16:00
参加費 無料。ただし「4コマまんが大賞作品展」でギャラ
リー賞への投票が必要
主催 高知市・横山隆一記念まんが館

恒例の冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」を、まんがライブラリーで開催します。①まんがカレンダーをつくる、②まんがクリスマスカードをつくる、③まんがが缶バッジをつくる、④まんがミニクリスマスツリーをつくる、の4つの工作を用意しています。今年はなんと大きいサイズの缶バッジも作れます！



行事報告 REPORT

「まんさいーこうちまんがフェスティバル2024」を開催しました

高知市のまんがのイベント「まんさいーこうちまんがフェスティバル2024」を11月2日(土)、3日(日・祝)に開催しました。かるぽーと全体を会場として、ステージイベントやコスプレイベントのほか様々なブースやコーナーが設けられました。

5年ぶりに復活した7階特設ステージで開催された「みきくらのかいスペシャルトーク」の中では、声優の三木眞一郎さん、飛び入り参加の小野大輔さんによるミニ朗読劇「マクベス」が上演されました。会場に詰めかけた観客たちは、マイクを通さない迫力ある肉声とその臨場感に、あっという間にその朗読劇の世界に引き込まれていきました。

行事報告 REPORT

教員のための博物館の日 in 横山隆一記念まんが館

この事業は、学校教育で「まんが」や「横山隆一記念まんが館」を活用してもらう取り組みの第一歩として、学校教職員を対象に開催しています。3回目の開催となる今回は、前2回の経験を踏まえ1日のみの開催ではなく、1週間の期間を設けました。予約が必要な「展示の解説・体験活動・相談会」(どれか1つの参加でもOK)と、予約不要の「展示の自由観覧」の2本立てで実施したところ、5組7名の予約参加がありました。特に相談会でお聞きした、先生方の困りごとや授業でのまんがの活用方法のアイデアには、来年のプログラムを考えるにあたって大きなヒントをいただきました。

先生方の要望を丁寧に聞き取って明確にし、当館ができることを提示していくことで双方をすり合わせ、小学校、高校それぞれ1校が、校外学習で来館することに決まりました。このような手ごたえがあった一方で、予約の無い参加者はおらず、まだまだ博物館は先生方にとって身近なものではない、ということを感じました。

先生方、お忙しいとは思いますが、来年はぜひ「ふらつ」と展示を見に来ませんか。

開催日 2024年8月20日(火)～25日(日)
場所 横山隆一記念まんが館
参加費 無料

行事案内 INFORMATION

伝「やなせたかしと横山隆一」展を開催します！

2025年春期NHK朝の連続ドラマが、まんが家やなせたかしの妻を主役にした「あなぱん」に決定しました。まんが館ではこれにちなんで、あまり知られていないけれど重要な鍵となる横山隆一とやなせたかしの関わりにフォーカスした企画展を開催します。高知出身の二人の、自伝や周囲の人たちからの伝聞による、ノンフィクションドラマが見えてくる展示を目指します！テレビとは異なる事実を、観光客の方にも伝えます。

伝「やなせたかしと横山隆一」展

期間 2025年3月8日(土)～8月31日(日)
月曜休館・ただし祝日の場合は開館、6月3日～6日は一部展示入れ替えのため休止
場所 横山隆一記念まんが館 企画展示室
観覧料 一般 500円
※別途、高齢者割引・障がい者割引、団体割引料金があります
主催 高知市、横山隆一記念まんが館

館のご案内

開館時間 9:00～18:00
休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館) 年末年始(12月28日～1月4日)
常設展示観覧料 一般410円
団体(20名以上)320円・65歳以上200円・高校生以下無料
身体障害者手帳(1、2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は200円
お問い合わせ先 〒781-9529 高知市九反田2-1 高知市文化プラザかるぽーと内 横山隆一記念まんが館
TEL:088-883-5029
FAX:088-883-5049
URL:https://www.kfca.jp/mangan/ E-mail:mangan@kfca.jp



横山隆一記念まんが館へは、高知市文化プラザかるぽーと3階の入口よりご入場ください。

新着図書(2024年8月～10月)

高知出身まんが家

『異世界帰りの勇者は、ダンジョンが出現した現実世界で、インフルエンサーになって金を稼ぎます!』4巻 大崎ペコ丸(作画)、Y.A(原作)
『古た路ひめるの全秘密』1～2巻 小松翔太
『怪獣自衛隊』15～16巻 井上淳哉
『りえさん手帖 いい塩梅編』5巻 西原理恵子
オススメピックアップ!
『合コンに行ったら女がいなかった話』1～8巻 蒼川かな
『逃げ上手の若君』15～17巻 松井優征
『さよならミスカー』3巻 牧野あおい
『プリウス』1～12巻 ヤマザキマリ、とり・みき
その他、続々入荷中!

フク話

夜中にランニングをしていたところ、歩道の亀裂に頭を打ち、転倒してしまいました。ゴロンと一回転。手のひらと腰と膝に痛みがあったがひどい様子はなくそのまま走り続けられた。そういえば学生時代の体育で柔道を習ったとき、教師から「お前は受け身だけは上手い」と太鼓判を押されたのを思い出した。咄嗟に急所を庇う動きが身についているのか、幸いその後も快調に過ごしている。しかし、あの時はまだ受け身しか習っていなかったはずだ。にもかかわらず「だけは」とはどういうことか。先生、私の何を見通しておられたのですか。転んだ拍子にフラッシュバックした記憶。(二改め向)